

2025年
10月号
横浜市
衛生研究所

感染症に 気をつけよう

衛研インスタ
始めました！



EIKEN_YOKOHAMA_OFFICIAL

今月の感染症流行状況

注意

今後流行の可能性がある

流行中

大流行

疾患名	流行状況	説明
RSウイルス感染症	流行中	報告数は減少しているが、引き続き注意が必要
インフルエンザ	流行期入り	報告が一定数を超え、流行期入り 学級閉鎖の報告も増えつつある
腸管出血性 大腸菌感染症	注意	報告数は減少せず横ばい
梅毒	注意	20～50歳代中心に年齢層は幅広い 妊婦の報告も複数みられる

今月のトピック

RSウイルス感染症

2歳までにほぼ100%の子どもが
1度は感染するとされています

01 症状・特徴

咳・鼻汁・発熱

- 風邪様の症状が数日間続く
- 多くは軽症で回復

02 症状がある場合

- ・ 機嫌がよい
- ・ つらそうでない

- 慌てずに様子を見る
- かかりつけ医に相談

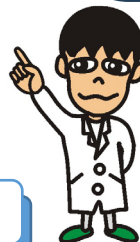
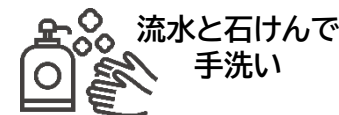
細気管支炎・肺炎

- 生後6か月以内の新生児・乳児
- 低出生体重児
- 基礎疾患や免疫不全がある場合
など

- ・ 呼吸が苦しそう
- ・ 食事や水分摂取が
できない

- 医療機関の受診を検討

03 感染対策



横浜メディカル
ダッシュボード

受診に迷ったら#7119(かながわ救急相談センター)へ相談を

横浜市感染症情報センター 10月15日発行

Kenくん